

TOEIC 体験記

*幅は適宜広げて記入してください

記入日

2023年 2月 23日

氏名

田中 大翔

学年・学部・学科

1年・理工学部

TOEIC 点数 (取得年月日)

935点 (2022年 12月)

入学以降最初に受けた TOEIC の点数と受験月

同上

英語は得意ですか？

中学生まで苦手意識があったが、何年かやって得意と思えるようになった。

具体的学習方法

・この点数に到達するまでで、一番大事だと思ったことは何ですか？

(TOEIC 関連の)勉強を苦しめないこと。

・勉強のルーティーンについてできるだけ詳しく教えてください (何をどのように、どのような頻度で学習した等)

・自分が苦と思わない方法で学習を続けた。

学習時間は1日1~2時間をベースに、気が向いたときはそれ以上、忙しいときは10分程度にとどめて、無理をしないように学習した。学習の媒体は1時間使えるなら過去問、それほど時間が無いなら単語集を用いた。休日などでやることがなければスマホをいじってしまうクセがあったので、どうせなら、とYouTubeで英語話者が出てくる動画を観た。面白い投稿者を見つけたらとりあえずチャンネル登録をして、暇な時間に観る動画の選択肢としてトップ画面に出てくるようにした。YouTubeや英語の記事(Insider Business)などにチャンネル登録・フォローなどするときは、必ず自分の興味のあるコンテンツがあることを確認した。興味があって人より多く触れている(と思える)分野であれば、なんとなくの雰囲気でも何をしゃべっているのかわかる部分が多いだろう。英語学習というよりは暇つぶしとして楽しめるコンテンツとして、英語話者の動画を見ていた。

なお、プログラミングに興味のある人であれば、リファレンスやライブラリのほとんどが英語であるため、上達するには英語が読めると何かと便利である。自然に英語の学習ができるのではないだろうか。

・追い込みが必要な時期はとにかく追い込んだ。

半年前くらいからYouTubeで英語話者の動画を意識的に観はじめた。単語集を買ったのはこの時期で、とりあえず目を通して知らない単語がどれくらいあるか把握した。

2ヶ月前から TOEIC の勉強と割り切り、ここから単語集を進めた。知らない単語は3割あるかないか(300語程度)だったのでこの時期でも間に合うと判断したが、誤りであった。使った単語集の付録を考慮しておらず、実際には400語ほど把握していなかったことがわかった。

最後の2週間は過去問に費やした。課題は事前に終わらせて、この期間に邪魔になる要素をできるだけ減らした。これ以降は、たとえ単語集を完走できていなくても(8割くらいで終わってしまった)新しく単語・連語を覚えることはしなかった。

・最も難しかった分野・方法等は何ですか？

リスニングの分野。特に3人以上の会話は難しい。

共通テストで最近出てきた、声や文脈から誰がしゃべっているのか推測しなければならない問題は TOEIC でも出てくる。最初は話者の名前が不明な状態から始まりあとから話者の名前が判明するが、判明前に話したことが問われる場合もありやっかいである。男性・女性だけでは区別しきれないので、後から読み返しても分かるよう声質で管理するとよい。(例: 高い/低いよりは渋い/米国系など、自分で後から思い出せる表現で)

過去問なら再生速度を変えられるため活用する。1.3倍速以上はおすすめしない。

どうしても聞き取れない、メモを取れず記憶しきれない場合、文中の名詞と動詞だけは正確に聴き取る練習をするとよいと思う。

・初期の頃の自分に、効率的な学習方法としてアドバイスするとすれば、どのような内容をしますか？

・対策を始めようと思ったら定期的に時間を確保するとよい。カレンダーアプリや手帳などを使っているなら、その時間を事前に確保しておく。週3時間くらい程度の学習時間でも良いので、急がず確実に。

・2週間前からは全ての時間を TOEIC 対策に費やすなど、追い込むことが大事。それまでには集中的に対策する期間の中で邪魔になりうること(課題、レポートなど)を終わらせておく。ただし夜更かしは厳禁である。

・図書館や KinoDen(学外の電子リソース)には教材が大量にあるので、過去問を除いては購入の必要はない。リスニング教材は秋田大学附属図書館の HP に掲載されている電子リソースから入手できる。過去問は最新版を入手するべき。

試験について

・試験前に行う効果的なことはありましたか？

・お腹がすかないように何か食べておく。糖分ならなおよい。

・試験中に気が散りそうな要因(喉の渇き、お手洗い、暑さ寒さ)はすべて解決しておく。

・試験中に特に注意したことはありますか？

・リーディングは集中して頑張る。可能ならば大まかな文脈を把握して、設問を見たら読むべき段落がわかる(1回くらい当てが外れてもよい)とよい。時間がない場合、概要を問う設問は最後に回す。

・リスニング中、難しいと思った問題は次の2問が終わるまでに納得できる答えが出せなければ諦める。

お勧めの参考書があれば教えてください。

タイトル・著者

- (1) 公式 TOEIC Listening & Reading 800+ (ETS 社)
- (2) TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ (TEX 加藤 著)

理由

- (1) 800+ とはいえども、簡単な問題からえげつない難易度の問題までが網羅されていて追い込みに使うのにちょうどよいから。これを最後の 2 週間の追い込みで使うとより一層追い込まれる感じがするが、「ここ忘れてた」「読み飛ばしたところが答えだったのか」と気づかされることが多く、良問も多い。
単語・連語は残念ながら覚えても出てこない可能性はあるが、長文読解とリスニングの練習に集中するためにはベストだと思う。学外の図書館に所蔵されているので、複写・借用してもよい。
- (2) 点数毎にカバーすべき単語がフレーズとしてまとめられていて、わかりやすいから。なにより、例文ではなくフレーズという必要最小限のパーツで構成されているため、例文をまるまる覚えるのが苦手なら効果的である。発音は興味があればアプリで聞くことができる。

次の目標について教えてください。

満点に近づくこと。

情報公開について

本体験記は、他の英語学習者に役立つように、このまま PDF 化して公開します。本体験記を提出した時点で、掲載を許可したこととなりますので、その前提で申請・提出してください。